

SAMPLE

ライセンス監査
リスクアセスメント報告書

2015年4月

I. 対象範囲

対象	名称、数量等	備考
部門 1	XXXXXX 部門	IT 関連部門
部門 2	YYYYYY 部門	営業部門
合計人数	250 名	
対象パソコン台数 (事前想定)	300 台	
対象サーバー数 (事前想定)	25 台	

II. 対象製品

対象メーカー	対象製品	備考
マイクロソフト	Windows Office Visio Project Visual Studio/MSDN Windows Server Windows Server CAL	
アドビ	Acrobat Photoshop Illustrator	

III. 全体概況

今回の調査は組織内の2部門を対象に実施しましたが、クライアント端末、サーバー端末とも、事前想定より多いハードウェアが確認されました。特にクライアント端末に関しては事前想定より約30%増しの台数が確認されました。この中には、派遣社員等により、現在利用されているもの、リースアップ後再リースされていたもの、廃棄済みステータスの端末、また管理対象外の古い端末等も確認されました。

サーバーに関しても、IT部門で独自に立てているサーバーが6台確認され、これらはIT資産管理台帳への記載はありませんでした。

ライセンス過不足に関して、一部製品の過剰はありましたが、全体として単純不足、使用方法の間違い、並びに保有の証明不可による不足が多く発見されました。特に一部の使用方法の間違いについては、ライセンスを購入しているにも関わらず、使用許諾条件を遵守していないことによる使用許諾権違反、またはライセンスを保有していないこととなりますので、課題となっております。今回の調査対象は貴組織における約1/20程度となりますが、この現状を全組織に当てはめる場合、不足ライセンスの購入と損害賠償請求によるリスク金額は高額なものとなりますので、早急なる全社確認、是正対応、並びにライセンス資産管理体制が必要な状態かと思われます。

対象	名称、数量等	備考
部門1	XXXXXX 部門	IT 関連部門
部門2	YYYYYY 部門	営業部門
合計人数	261 名	社員 231 名、派遣社員 30 名
対象パソコン台数	391 台	
対象サーバー数	31 台	

IV. 想定是正金額

対象	不足金額合計	想定損害賠償金額	合計リスク金額
部門 1	482 万 8200 円	724 万 2300 円	1207 万 500 円
部門 2	219 万 1900 円	328 万 7850 円	547 万 9750 円
合計	702 万 100 円	1053 万 150 円	1755 万 250 円
不足による金額	422 万 5200 円		
保有の証明不可	279 万 4900 円		

V. 過不足一覧表

	メーカー	製品	エディション	バージョン	ライセンス種別	購入プログラム	インストー ル数	ライセンス 数	過不足数	ダウング レード利用 可能数	最終過不足 数
1	Microsoft	Office	Professional	2013	VL	Open Biz	211	672	+461	+461	0
2	Microsoft	Office	Professional	2010	VL	Open Biz	1821	1522	-299	+162	0
3	Microsoft	Office	Professional	2007	VL	Open Biz	823	321	-502	-340	-340
4	Microsoft	Office	Professional	2003	VL	Open Biz	129	155	+26	0	+26
5	Microsoft	Office	Standard	2013	VL	Open Biz	123	299	+176	+176	0
6	Microsoft	Office	Standard	2010	VL	Open Biz	3250	2871	-379	-203	-203
7	Microsoft	Office	Standard	2007	VL	Open Biz	299	305	+6	+6	0
8	Microsoft	Office	Standard	2003	VL	Open Biz	82	28	-54	-48	-48
9	Adobe	Acrobat	Professional	XI	VL	CLP	176	170	-6		0
10	Adobe	Acrobat	Professional	XI	VL	TLP		56	+56	+50	0
11	Adobe	Acrobat	Professional	X	VL	CLP	698	502	-196	-146	-146
12	Adobe	Acrobat	Professional	DX	VL	CLP	702	790	+88	+88	0
13	Adobe	Acrobat	Professional	VIII	VL	CLP	403	311	-92	-4	-4
14	Microsoft	Office	Professional	2010	パッケージ	FPP	267	244	-23	n/a	-23
15	Microsoft	Office	Standard	2010	パッケージ	FPP	239	269	+30	n/a	+30
16	Microsoft	Office	Standard	2007	パッケージ	FPP	78	70	-8	n/a	-8

VI. 過不足発生原因分析

(1) 管理者権限の管理不足

IT 部門においては、各現場担当者による管理者権限の利用が日常的に行われており、特に開発者はソフトウェアを自由にインストール可能な状態となっている。このため、一部でライセンス保有を伴わないインストールが確認されている。

(2) ソフトウェア関連部材（メディア）の保管と利用

ソフトウェアをインストールする為に必要な、CD/DVD 等のメディアについて、各部門にて管理されており、またインストールためのキーもメディアに添付されているケースもあります。インストール時も組織内ルールとしては、管理台帳への記入が義務づけられているが、一部実行されていないケースも確認されました。

(3) ライセンス使用許諾条件の認識不足

ソフトウェアのライセンス＝使用許諾条件は多岐に渡りますが、基本的な理解が一部不足しています。また購入ベンダー、ライセンスプログラム、製品によっての違う点の理解も一部不足していました。

(4) ライセンスコンプライアンス教育不足

現場担当者によるライセンス利用リスクに関する知識と認識が限定的であり、また利用者側も同様でありました。ライセンスと利用リスクに関する研修は過去実施されておらず、社内規定の実質的な実施と管理も徹底されていませんでした。

以上